

## ビジネスグランプリで全国ベスト100入り

### 匝高2年・本多さんが快挙

全国の高校生が、地域課題などの解決につながる事業アイデアを競う日本政策金融公庫主催の「第13回高校生ビジネスプラン・グランプリ」で、匝高高校2年・本多明理さんがベスト100に選ばれました。

本多さんは、地域食材の活用やフードロス削減、食の楽しさを知ってもらうことを目的に、冷凍弁当を製造・販売するビジネスプランを提案。全国639校から寄せられた5640件の中から、見事ベスト100に選出されました。

本多さんに、選ばれた心境やビジネスプランを考案したきっかけ、今後の活動などを伺いました。

### ーベスト100に選ばれて

企業との打ち合わせやアンケート、試作品づくりなど応募までに取り組むことが多く、焦ることもありましたが、たくさんの応募の中から選ばれて、とても嬉しいです。

### ーどのようなビジネスプランか

「地域おかえりごはんプロジェクト maru.」は、地元食材を使用した冷凍総菜を半円型のパーツで展開し、利用者が好きな形に組み合わせ、ひとつの“まるい”お弁当を完成させます。併せて、購入時のシールを地域で活用できるポイントに還元。地域の食材を生かし、食を通じて人と地域が関わり合う仕組みです。

### ー思いついたきっかけ

小学生の頃、病気でご飯を食べられなくなったことで「食



表彰状とメダルを手にする本多さん

べることの大切さ」を実感し、「おいしいね」と笑い合える食の魅力を届けたいと思ったのが原点です。

その後、学校の総合的な探究の授業を通じて、地域食材の規格外品や季節による変動といった活用の難しさを知り、冷凍総菜にすることで解決できるのではと思いつきました。また、忙しい日々を過ごす家族に「ご飯どうしよう」ではなく、「どれにしようかな」と前向きに選べる1食を届けたいと思ったのも大きな理由です。

### ー今後の活動

プランの作成に当たって、生産者や地域ポイントカード運営者、企業の人など多くの人の協力をいただきました。プランで終わらせるのではなく、商品化・実現化に向けた検討をしています。まずは、試作と試食を重ね、味や仕組みを整える段階だと考えていますが、お世話になった人たちに感謝を込めた試食会イベントも実施できればと思っています。食で、人を支え、地域をつなぐ活動をしていきたいです。

## 年に1度かぎりの文化財と対面

### 市内3カ寺で仏画公開



多くの人でにぎわう仏画公開(西光寺)

市内4カ寺に保存されている国や県指定文化財の仏画(計34幅)が1月18日、市内3カ寺で一般公開されました。

長徳寺(横須賀)の「愛染明王像」「普賢延命菩薩像」、福善寺(八日市場イ)の「高野四社明神図」「十二天像」「真言八祖像」、西光寺(八日市場ホ)の「十王図」と寶光寺(貝塚)の「阿字観像」を公開。年に1度の公開となる仏画を一目見ようと多くの人々が訪れ、きめ細やかな切金技法や鮮やかな色彩に目を奪われていました。

## 新年の走り初め

### 健康マラソン大会で341人が健脚を競う



スタートの号砲で走り出すランナーたち(女子中学校の部)

野栄中学校周辺をコースに1月18日、「第53回匝高市健康マラソン大会」が開催されました。

当日は、親子や小学生から一般までの全19部門、延べ341人の参加者でレースが行われました。集まった参加者たちは、スタートの号砲で一斉に走り出し、清々しい表情で“新年の走り初め”を楽しみつつ、ライバルたちと自慢の健脚を競い合いました。

※各部門上位の結果は、本紙10ページで紹介しています。

## 18歳の成人を祝う

### 敬愛大学八日市場高校が飛翔式を開催

敬愛大学八日市場高校の3年生52人が1月29日、市民ふれあいセンターで、18歳の成人を祝う式典「飛翔式」を行いました。

同式典は、企画から運営まで3年生が主体となって進めた行事で、式に先立ち、市内の美化活動（ごみ拾いや生徒が作った寄せ植えの鉢の寄付）や「飛翔」にちなんで願いを書いたランタンを飛ばす行事などに取り組んできました。

当日は、式典参加者の家族なども同席。3年生の代表によるスピーチでは、家族や先生への感謝、成人としての自覚、将来に向けた誓いなどが語られました。



◀ 3年生代表の砂村晃佑さんのスピーチ

▼ 3年生による合唱



◀ ちぎり絵の体験（2月14日）

▼ ストレッチダンスの発表（2月1日）



## 日ごろの成果を披露

### 寿大学新春発表会、公民館まつり

八日市場公民館で2月1日に「寿大学新春発表会」、14・15日に「公民館まつり」が開催されました。

文化活動などに取り組む団体や各講座の受講生が日ごろの活動の成果を披露する両行事。新春発表会では、舞踊やストレッチダンスなどが披露されました。公民館まつりでは、芸能発表や作品展示、ちぎり絵などの体験企画が行われ、両イベントとも多くの人でにぎわっていました。

## 地域の伝統行事 市内で行われた伝統行事を紹介します。

### 1/11 山桑の綱かけ神事

匠瑳地区・山桑の稲荷神社では、大注連縄を鳥居に飾り、家内安全や無病息災を祈願する綱かけ神事が行われました。秋に収穫されたわらの束をわらすぐり（農機具）を使いつつ、手作業で形を整え、約5.5mにもおよぶ注連縄を結び上げました。



注連縄を結び上げる様子

### 1/4 栢田の仁組獅子舞

栄地区・栢田の仁組集落では、獅子が各家を回り悪疫や災いをかみ砕き、無病息災・家内安全を祈願する仁組獅子舞が行われました。獅子は各家で華麗な舞を披露。訪問を受けた家の人たちは、獅子に体をかんでもらい、今年1年の健康を祈願しました。



子どもたちの頭をかんで回る獅子

### 2/8 時曾根の大蛇まつり

豊栄地区・時曾根では、わらで作った大蛇を集落の入り口につるし、疫病退散を願う大蛇まつりが行われました。地元の人が力を合わせ、入念に編み上げた3匹の大蛇。口に厄除け札を入れ、お神酒を飲ませ入魂したのち、集落の入り口につるされました。



お神酒を飲ませる様子

### 1/15 松山神社の筒粥神事

匠瑳地区・松山の松山神社では、青竹に入ったかゆと小豆の分量で吉兆を占う筒粥神事が行われました。農作物や天候が記された青竹42本を小刀で一本ずつ割り、中身のつまり具合を確認しながら、今年の出来などを占いました。



竹の中身を確認する宮司